

盲・弱視児童生徒理科実験指導研修講座

視覚に障害のある児童・生徒が保有する感覚を活かして主体的に観察や実験を進めることができるようにするためには、教科教育の深い理解と視覚障害についての理解が必要です。

本講座は、視覚に障害のある児童・生徒を指導する教員に対して、教材・教具の工夫の観点、実験方法の改良の観点、指導上の留意点、安全対策などについて、実際に即して、具体的に研修する機会を提供するものです。

実施期間 令和5年2月16日(木)～2月17日(金)

日程及び学習内容

| 日 程 | 学習内容 | 学習方法 | 講師 |
|-------|---------------------|---------------------------------------|---|
| 2月16日 | 13:00 ～ 13:30 | 実験の基礎 | 講義 実験 筑波大学附属視覚特別支援学校 元教諭 浜田志津子 |
| | 13:30 ～ 14:00 | 観察の基礎 | 講義 実験 筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭 武井洋子 |
| | 14:00 ～ 16:00 | 物理分野の実験の工夫 | 講義 実験 筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭 平野祐希子 |
| | 16:00 ～ 17:00 | 地学分野の観察と実験の工夫 | 講義 実験 筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭 柴田直人 |
| 2月17日 | 9:00 ～ 10:00 | 地学分野の観察と実験の工夫 | 講義 実験 筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭 柴田直人 |
| | 10:00 ～ 12:00 | 生物分野の観察と実験の工夫 | 講義 実験 筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭 武井洋子 |
| | 13:00 ～ 15:00 | 化学分野の実験の工夫 | 講義 実験 筑波大学附属視覚特別支援学校 元教諭 浜田志津子 |
| | 15:00 ～ 16:30 | 視覚障害児童生徒の特性を踏まえた 教科の指導と、観察と実験の安全対策 | 講義 筑波大学 元教授 鳥山由子 |
| | 16:30 ～ 17:00 | まとめ | 講義 筑波大学附属視覚特別支援学校 校長 星祐子 |

※都合により日程等が変更となる場合があります。

受講対象 特別支援学校（視覚障害特別支援学校）・特別支援学級（弱視学級）教員等

募集人数 15名

講習料 8,600円

会場 筑波大学附属視覚特別支援学校（東京都文京区目白台3-27-6）

申込方法 筑波大学公開講座管理システムより申し込みください(受講者IDの取得が必要です)。

<https://www.tsukuba.ac.jp/>

「社会連携」→「生涯学習」→「公開講座」→「申し込み方法」 1.インターネットによる場合
(※IDの取得で申込完了ではありません。ID取得後、必ず申込手続きをしてください。)

※インターネットを利用できる環境にない場合は、以下の問い合わせ先にご相談ください。

申込締切 令和5年1月10日(火) ※先着順です。定員に達した時点で締め切らせていただく場合があります。

受講決定 講習料は受講決定後納入となりますので、申込時には不要です。

受講者決定後、受講決定通知と講習料の納入方法を郵送します。

納入は郵便局またはコンビニエンスストアからの振込となります。支払いの際の控えが領収証となります。個別の領収証等の発行はしていません。

〔問い合わせ先〕筑波大学東京キャンパス事務部企画推進課（大学連携・外部資金担当）

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 筑波大学東京キャンパス文京校舎

TEL:03-3942-6572 FAX:03-3942-6339 E-mail:fk.gsienka@un.tsukuba.ac.jp